

(様式第4号)

第11回真田地域協議会 会議概要

1	審議会名	真田地域協議会
2	日時	平成23年3月17日(木) 午後2時00分から午後5時30分まで
3	会場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	大久保幸子委員、大久保治男委員、大日方孝委員、北島一博委員、小林豊明委員、坂口久美子委員、佐藤和雄委員、清水茂委員、下条幹男委員、関貞徳委員、田中榮江委員、田中新平委員、柳橋邦人委員、堀内秀徳委員、山口市江委員、若林ゆき子委員 【欠席委員】4名
5	市側出席者	笠原センター長、センター全課長、滝沢地域政策係長、宮島主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成23年3月28日

協議事項等

- 1 開 会 (関副会長)
- 2 会長あいさつ (佐藤会長)
- 3 センター長あいさつ
- 4 会議事項 (佐藤会長)

(1)平成 23年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の応募事業審査

審査結果について

特色あるまちづくり応援事業

	事業名	団体名	補助希望額	審査結果
1	スノーボールバトルIN菅平高原 & 戦国雪合戦	菅平高原雪合戦実行委員会	600,000	採択
2	雪上ハイキングコースの設置	菅平高原アウトドアクラブ	500,000	不採択
3	「地域の魅力発見」モバイル写メ コンテスト	NPO法人スポーツリゾートすがだいら	1,000,000	条件付採択
4	菅平高原憩いの森整備事業	菅平高原地域振興のための の団体合同協議会	1,000,000	条件付採択
5	トップアスリートが教える！こども もチャレンジスポーツ塾	さなだスポーツクラブ	450,000	採択
6	歴史的観光地の賑わい創設及び地 域活性化事業	本家真田・花の会	1,000,000	条件付採択
7	真田一族の郷 しゃわせむら(幸 村)のお宝発見ウォークツアー	幸村街道会	200,000	採択
8	身代わり地蔵りんご祭り	りんごまつり保存会	501,000	採択
9	御屋敷つつじ祭り	真田三代ヒストリープロ ジェクト	500,000	採択

個性あるまちづくり応援事業

	事業名	団体名	補助希望額	審査結果
1	自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業	傍陽中組自治会	250,000	採択
2	文化財や歴史、伝統の継承は未来を創造する礎「ねじとわら午の里」戸沢自治会	戸沢自治会	685,000	採択
3	真田の歴史と文化を守り自治会員の触れ合える里 真田自治会	真田自治会	300,000	採択

【プレゼンテーションに対する主な質疑、応答等】

スノーボールバトル IN 菅平高原 & 戦国雪合戦

(委員) 子ども達など、どんな人が参加できるのか。 今までは競技性が強く、子ども達の参加が少なかった。真田氏ゆかりの地で開催する戦国雪合戦として、みんなが楽しめて交流できるようなイベントとしていく。

(委員) 今までも実施しているというが、事業のリニューアルということでのいいのか。また、2年計画の中で、この事業の継続性をつくり上げたいということか。 今までは競技としての雪合戦であったが、新たに戦国雪合戦部門の拡大を図る。競技部分とパフォーマンス部分(戦国雪合戦)をひとつの大会で実施することにより参加者の増を目指す。戦国雪合戦を取り入れるにあたっては多くのコートが必要になり、備品も多く必要になる。補助金は主にその備品に当て、大会が長く継続できるような予算とした。

雪上ハイキングコースの設置

(委員) マップをどこに置くのか。また、どのようにコースまで行くのか。 コースに入るのは自己判断をお願いしている。観光協会に連絡すればスノーシューがレンタルでき、コースマップを渡せるようにする。

(委員) 既存のコースは、どれくらい利用されているのか。 特に調査していないが、一週間に 23組が利用しているようである。

(委員) 主な事業内容は、コース看板の設置ということか。補助終了後、継続する方向性の説明がほしい。 イベントをメインと考えている。参加人数による収入にも関係するが、継続運営していきたい。

(委員) 冬のアウトドアであり、安全性についてどう考えているのか。イベント時は受付があるので良いが、普段は自己責任で自由に使って下さいということでは不安。コース設置者として責任を持つ必要がある。 100メートル間隔、危険な場所は 50メートル間隔に看板を設置している。どなたが入っても危険のないコースを設定しており、マップにも注意書きをしてある。利用者への受付場所は観光協会とするよう調整する。

(委員) 観光協会や市ともタイアップを検討するなど、多くの人に利用してもらうような広報活動が必要。

「地域の魅力発見」モバイル写メコンテスト

(委員) 東京の業者の見積書がついているが、地元の業者を使えないのか。また、有効な観光資源となるデータ等を、冊子だけでなくもっと有効活用できないのか。 システムは、既存(今年の1月か

ら3月)で行っているシステムをつくってもらった業者である。広告関係は観光協会との長年のお付き合いであることから市外、県外の業者となっている。

普段インターネットを利用しない方用に冊子を作りたい。コンテスト自体のホームページをつくり、事業期間が終わっても公開する等の活用を図る。

(委員) 投稿した画像の著作権をどう考えているのか。 画像は市に帰属し、当法人と共同保有するような形式としたい。基本的に3人以上が映っている写真しか公開しないようなルールづくりも進める。

(委員) 次年度以降の継続性は。 システム自体、継続を前提としたシステムを準備する。

(委員) 印刷製本費が多い(約70万円)。冊子について次年度以降はどうするのか。 必要な部数の調査をしながら、次年度以降も継続して作成する予定。

菅平高原憩いの森整備事業

(委員) 看板はつくるのか。来年以降の維持管理は。 憩いの場所として、看板設置は考えていない。維持管理については、菅平区、観光協会等が年に数回行っている環境整備作業時に実施する。

トップアスリートが教える！こどもチャレンジスポーツ塾

(委員) 学校等で行った方が効果のあるのではないか。 学校だとその地域に限定される。本事業は地域間の交流もメインの一つとして位置づけている。

歴史的観光地の賑わい創設及び地域活性化事業

(委員) 道路沿いに花木を植樹すると、数年後には道路にはみ出たりして道路管理に支障をきたす。道路から2メートル以上離して植樹する。当然だが毎年秋には剪定も行う。

(委員) 花木が盗まれたという事例があった。管理面ではそんなことにも配慮してほしい。

【採点の集計結果を発表後、採択に関する協議での主な意見】

スノーボールバトルIN菅平高原&戦国雪合戦 採択

- ・冬の菅平高原のPR(ポスター等)にこの雪合戦を使ってもらいたい。

雪上ハイキングコース設置 不採択

- ・冬山では予想できない事態が考えられ、コースに入った利用者の安全性について問題がある。市の補助金を使うにあたり、その責任の所在についても定まっていない。悪天候などの場合の利用者への周知体制も不明確である。

「地域の魅力発見」モバイル写メコンテスト 条件付採択

- ・地元業者への発注が好ましいが、既存のシステムを持っている業者とすれば価格面でやむを得ない。
- ・著作権の問題については、そのデータの取り扱いについて再検討が必要ではないか。その権利関係も不明確なので、それらを明確にすることを条件とする。
- ・若者へは大きなPRとなる。

菅平高原憩いの森整備事業 条件付採択

- ・完成後の維持管理を徹底することを条件とする。

トップアスリートが教える！こどもチャレンジスポーツ塾 採択

- ・プロ選手などを招くのであれば、サニアパークなどの他の施設も検討してほしい。
- ・地元出身のプロ選手などを呼んでほしい。

歴史的観光地の賑わい創設及び地域活性化事業 条件付採択

- ・植樹後の維持管理を徹底すること条件とする。
- ・長谷寺までの市道沿いということで、市の観光構想も参考に必要がある。
- ・ただ花木で景観を良くするだけでなく、この地域の歴史的なことも勘案して花木を選定してほしい。

～個性あるふるさとづくり応援事業3件、特色あるまちづくり応援事業（継続分）3件～

（会長）個性あるふるさとづくり応援事業と特色あるまちづくり応援事業の継続分についての協議をいたします。これらの事業については実績の状況も確認しながら、原則的には採択としますが、事業実施に関してご意見やアドバイスをお願いします。

【プレゼンテーションに対する主な意見等】

個性あるふるさとづくり応援事業3件 委員から意見なし

特色あるまちづくり応援事業の継続分

- ・真田一族の郷 しあわせむら（幸村）のお宝発見ウォークツアー 委員から意見なし
- ・身代わり地藏りんご祭り 委員から意見なし
- ・御屋敷つつじ祭り 委員から意見なし

(2)その他

市からの報告・質疑応答

- ・地域予算について 資料（関係課）
- ・真田地域バスアンケートの結果集計について 資料（建設課）
- ・教育委員会事務局の組織改正について（真田地域教育事務所）

・辞職委員の紹介

大久保委員、堀内委員、柳橋委員、北島委員（自治連推薦）

関委員（保育所連合保護者会）、田中委員（健康推進委員会）

5 その他（関副会長）

任期の2年目となる平成23年度第1回の地域協議会は4月20日（水）午後7時～

6 閉 会（関副会長）